

# 千代田区公園・児童遊園等整備方針の概要

## 4. ヒアリング調査・アンケート調査の概要

### ◆ヒアリング調査

#### <調査概要>

公園での聴き取り調査（回答数：120）

#### <調査結果>

- ・乳幼児の遊びは遊具や砂場など、公園等の施設を利用したものが中心となっています。
- ・保護者がこどもに体験させたいと思う遊びは「虫取り、木登り」があげられ、自然環境に触れながら、活発な遊びができる空間的な魅力が求められています。
- ・保護者が公園等に求める事柄は「遊具、遊び道具の貸し出し」であり、公園等には、遊具の豊富さや遊具自体におもしろさが求められています。
- ・一般利用者は「休憩」等を主目的として公園を利用しています。

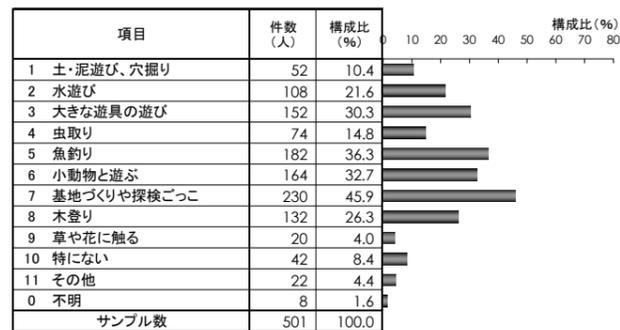
### ◆アンケート調査

#### <調査概要>

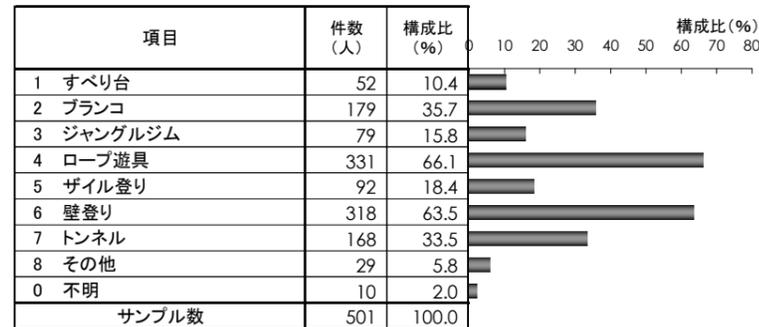
区内の小学校5校の、児童及び保護者へのアンケートによる調査（回答数：児童501、保護者367）

#### <児童のアンケート調査結果>

- ・公園等での遊びの内容は遊具を使用した遊びが中心となっています。
- ・今後してみたい遊びについては、冒険心が刺激される遊びや、魚や動物と触れ合うことができる遊び等が求められています。
- ・今後遊んでみたい遊具については、「ロープ遊具」「壁登り」という体を使う遊び応えのある遊具が求められています。



図表：今後してみたい遊び



図表：今後遊んでみたい遊具

#### <小学生児童の保護者のアンケート調査結果>

- ・保護者からは、こどもにわんぱくな遊びや、冒険心が刺激される遊具等を望まれると同時に、保護者自身がくつろげる場所も求められています。

お問い合わせ先：千代田区まちづくり推進部道路公園課 電話：03-3264-2111（代表）

## 1. はじめに

現在の千代田区における都市公園、児童遊園、広場（以下公園等）の整備は、平成元年11月に策定された「千代田区公園整備方針」や平成10年3月の「千代田区緑の基本計画」に沿って進められています。

これらの整備方針や計画は、策定当初から10年近くが経過しており、人口減から人口増への転換や、さまざまな都市開発等によって、現在の公園等を取り巻く環境は大きく変化してきています。

このような現状を踏まえ、公園等の利用状況と、次世代育成支援の観点を含めた多面的視点から、もう一度千代田区の公園等のありかたを考え、利用者や地域から求められている公園像に向けて、新しい方針を策定しました。

この整備方針に基づいて、今後の公園等の整備や改修、さらには、千代田区の次世代育成支援事業にも反映させていきます。



## 2. 公園が抱えている課題

公園施設について	公園利用について	公園の維持管理について
<p>長年にわたり整備されてきた公園施設等について見直しを図り、利用者のニーズに即した機能の充実を図ることが求められています。</p>	<p>今回実施した利用者ヒアリング・アンケート調査では、子ども達の冒険心を刺激する遊びを提供するため、施設面だけでなくソフト面からも環境を整えていくことが求められています。</p>	<p>公園等を地域に愛される身近な空間としていくために、地域住民や昼間区民がボランティア活動に参加できるきっかけづくりや、リーダー的人材の発掘・育成に取り組むことが求められています。</p>

## 3. 公園整備の基本方針

### ◇公園の魅力を再構築する

- 地域の現状にあった特色ある整備
- 地域の子育て・コミュニティの核

### ◇公園の基本的機能を強化する

- 防犯性・防災機能の向上
- 環境改善機能の向上

### ◇子育て支援に資する機能を強化する

- 子どもや保護者の意見を取り入れた公園づくり
- フレイリーダーの配置・育成
- 子育てバリアフリーの推進

### ◇地域住民等との協働による公園の維持管理を実現する

- 地域住民との協働
- 利用者との協働
- 事業者等との協働

～ 新しい公園イメージ ～

